

市総合防災訓練を開催します。訓練を通して防災関係機関との連携強化や市民の防災に関する理解の向上と意識の高揚を図ることを目的としています。見て、体験して、防災への理解や知識を深めましょう。



訓練概要

- ▶日時：10月4日(土) 8:30～13:00
- ▶会場：イオンモール佐野新都市（佐野市高萩町1324-1）
佐野日本大学短期大学（佐野市高萩町1297）
グランディ新都市セントラルパーク（佐野市高萩町1294-3）



実施内容およびタイムスケジュール

- ・実動訓練 情報収集、広報・避難、初期消火、救出・救助、一斉放水など
- ・展示会場 避難所体験、特殊車両展示、公園防災機能の展示、VR災害体験車など

時 間	内 容	実施機関
8:30～8:45	防災演技	幼年消防クラブ
8:45～8:55	シェイクアウト	少年少女消防クラブ・女性防火クラブ
8:55～9:15	初期消火、避難訓練	女性防火クラブ・界地区町会 / 自主防災会
9:15～9:40	道路啓開、情報収集	陸上自衛隊・国土交通省・栃木県警察本部
9:30～10:15	救出救助	佐野厚生総合病院・消防本部
10:15～10:35	防災ヘリからの救出	栃木県消防防災航空隊
10:30～10:50	一斉放水	消防団

■問合せ 危機管理課 ☎20-3056

防

災

訓

練



交通規制



当日は交通規制を行う区間があります。また、訓練時間中はサイレンの吹鳴、ヘリコプターの飛来、場内放送を行うため、会場周辺に大きな音が聞こえることがあります。ご迷惑をおかけしますがご理解ご協力をお願いします。



トイレトレーラー導入に向けたご支援をお願いします！

災害時における避難所の居住環境を確保する取り組みとしてトイレトレーラーを導入し、必要な時に必要な場所へトイレを届け、衛生的なトイレ環境の確保を行います。企業からは企業版ふるさと納税または寄付、個人からはふるさと納税扱いとなるクラウドファンディングで支援が可能です。

みなさまからのご支援をお待ちしています！

- ▶期間 11月1日(土)まで
 - ▶対象 トイレトレーラー（牽引車含む）の購入費用
- ※目標金額に到達次第、終了します。

■問合せ 危機管理課 ☎20-3056

企業の皆さま



▲企業版ふるさと納税

企業の皆さま



▲寄付金（企業版ふるさと納税以外）

個人の皆さま



▲クラウドファンディング（ふるさと納税）

救急車の 適正利用



■問合せ 消防本部警防課 ☎23-9383 健康増進課 ☎24-5770

救急車は、けがや病気などで緊急に医療機関へ搬送する車両です。

119番通報すると近くの消防署から救急車が出場しますが、救急要請が重なってしまうと、遠くの救急車が現場へ向かうことになり、到着が遅くなってしまうことがあります。

「交通手段がないから…」 「軽症だけどこの病院に行ったらいいかわからない」 そんなちょっとした気持ちで呼んでしまうと、大けがや心筋梗塞・脳卒中などで本当に必要としている人への対応が遅れ、救える命が救えなくなる恐れがあります。本当に必要な人が迅速に救急医療を受けるため、ぜひこの機会に救急車の適正利用について考えてみましょう。

※令和6年の救急車の出場件数は前年より54件増加し、総出場件数は5361件でした。

こんなときはどうしたら？

① 救急車を呼ぼうか迷ったときは？

「救急情報テレフォンサービス（☎24-9981）」をご利用ください。市消防職員が対応し、応急手当の仕方や病院を紹介します。

② 体調不良やけがなどで心配なときは？

「とちまる救急安心電話相談」をご利用ください。救急車要請の要否、医療機関受診の目安、家庭での対処方法などを、経験豊富な看護師がアドバイスします。

とちまる救急安心電話相談

月～金曜日 午後4時～翌午前10時
土日・祝日 24時間受付



大人は

☎#7119 または
☎028-623-3344

子どもは

☎#8000 または
☎028-623-3511

救急活動へのご理解をお願いします

- ・緊急に現場へ向かうため、赤色灯の点灯とサイレンを鳴らして走行します。
- ・救急隊支援のために、消防車と一緒に出動することがあります。
- ・かかりつけ医療機関を含め、希望する医療機関への搬送が困難な場合もあります。

救急車を要請された方は、以下のものを持参してください

- ①マイナ保険証または資格確認証 ②お薬手帳
③かかりつけ医療機関の診察券 ④こども医療費受給資格者証 など

